

【指導の重点】自ら学び考えながら、課題に主体的に取り組む子供を育てる。
 ※「問題解決力」の育成。

教科	学習の現状と課題	目標	具体的な授業改善 (手だて)
一年	<ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心は高いが、集中して物事に取り組むことが苦手な児童が多い。 ・歌唱… 大きな声で歌うが、声量、リズムに個人差がある。 ・器楽… 指示を聞かず、触ってしまう児童が多い。拍感がなく、リズムを合わせて演奏することが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集中して取り組むようにする。 ・自信をもって、歌えるようにする。 ・集中して、縦の線を意識して演奏する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・段階を踏んで指示を出すようにする。 ・コロナ禍ではあるが、様々な曲を教科書教材や、季節の歌など様々なジャンルを歌うことで、苦手意識を感じさせない。やる気になるような声掛けを行う。 ・リズムリレーやお手本に合わせて手拍子などの練習する。
二年	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱… 音程、リズムが取れない児童が若干名いる。また、おとなしい児童が多く 声量が足りない。 ・器楽、創作… 発想力が乏しく、人の意見に流されてしまう傾向がある児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自信をもって口を開けて大きな声で歌えるようにする。 ・発想を膨らませ、相手に自分の考えを伝えられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、ほめる声掛けを行い、自信をもって、歌えるようにする。 ・音楽の感じ方に関して「間違いはない」ことを伝える。
三年	<ul style="list-style-type: none"> ・こだわりが強く、指示が一度に聞けない児童が多い。授業での指導よりも生活面の指導が多い。 ・歌唱… 声量に個人差がある。 ・器楽… 手先が不器用な児童が多く、リコーダーの運指について非常に不安がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集中して授業に取り組むようにする。 ・周りを気にせず、大きな声で歌うようにする。 ・苦手意識をもたないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の流れを明記し、反応を見ながら、落ち着くまで待つようにする。 ・日頃から、ほめる声掛けを行い、自信をもって、歌えるようにする。 ・指使いを確実に1つずつ身に付けるようにし、馴染みのある曲から達成感や楽しさを感じるようにさせる。

四年	<ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心も高く、発想力も豊かであるが、授業での私語が多い。 ・歌唱… 声量に個人差があるが、歌が好きで一生懸命歌う。 ・器楽… 拍感がなく、リズムに合わせて演奏することに個人差が生じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に集中させる。 ・歌に対しての自信を付けさせる。 ・拍感を養わせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導をする時間を取る。 ・歌への興味があるので、様々な種類の曲を歌わせる。 ・縦の線を意識して、リズムに合わせて演奏する。
五年	<ul style="list-style-type: none"> ・話もよく聴けるが、個人の能力差に非常にあり、発想力が乏しい。 ・歌唱… 苦手意識を強くもっている児童が意欲的に取り組むことができない。 ・鑑賞… 曲を聴いて感じたことを言葉にして相手に伝えることが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の対しての語彙を増やす。 ・苦手意識を抑えられるように、興味関心を引くようにする。 ・曲を聴いて感じたことについて、相手に伝えられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スモールステップを通じて少しずつ自信を付けさせる。 ・歌への興味があるので、様々な種類の曲を歌わせる。 ・曲を聴いて、感じたことを「音楽を表すいろいろな言葉」の一覧から選択して答えるようにし、語彙を増やす。
六年	<ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心も高いが、発想力や語彙力に課題がみられる。また、相手に気を遣って自分の意見に自信をもてない。 ・歌唱… 頭声発声ができず、声が小さい。 ・鑑賞… 曲を聴いて感じたことを言葉にして相手に伝えることが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見に対して自信をもつ。 ・頭声発声をして、声を太くする。 ・曲を聴いて感じたことを言葉にして相手に伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに自分の意見を書くようにし、その後意見を相手に伝えられるようにする。 ・発声の姿勢や口の開け方を1人1人確認する。 ・曲を聴いて、感じたことを「音楽を表すいろいろな言葉」の一覧から選択して答えるようにし、語彙を増やす。